

リーダーが押さえておくべき会計知識

1日で学ぶ！ はじめての経営数字

研修のねらい

厳しい経営環境下で中小企業が成長・発展していくためには、経営層や財務会計担当者だけでなく事業部門を支えるリーダーが決算書の見方を理解し、全社的に「経営数字」の視点で経営課題に取り組み、利益を確保していくことが重要です。また、昨今の目まぐるしく変化する経営環境の中で、事業部門における判断、意思決定は一層複雑化しており、勘や経験に過度に頼ることなく客観的な評価である自社の「経営数字」を活かしていくことが有効となります。

本研修では決算書の見方を身につけ、経営状態やお金の流れ、収益構造を把握する勘所を理解するとともに、「経営数字」を実務に活かすポイントや方法について学びます。

研修のポイント

- ☑ 決算書（貸借対照表、損益計算書）の見方を学びます。
- ☑ 決算書から経営状態や収益構造を読み解くポイントを学びます。
- ☑ 「経営数字」を実務に活かすポイントや方法を学びます。

研修期間

2025年5/8（木）〈1日間〉

対象者

管理者、新任管理者

- ・経営数字を実務に活かしたい事業責任者やその候補者
- ・財務・会計に苦手意識のある方
- ・決算書の見方が分かるようになりたい方

定員 30名

受講料 16,000円（税込）

会場

中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月日	時間	科目	内容
5/8 木	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-10:40	リーダーに必須な知識・スキルとしての経営数字	リーダーが「経営数字」を実務に活用していく必要性、有効性を理解し、その実践のポイントについて学びます。 ・リーダーに求められる「利益感覚」「コスト意識」 ・経営数字を活用する有効性とその実践のポイント
	10:40-15:10 （昼休 12:20-13:20）	経営数字の基本	経営数字を活用する上で必要となる決算書の見方のポイントを学びます。 ・決算書とは（意義・目的、種類と関係性、決算書の成り立ちなど） ・貸借対照表、損益計算書とは（役割・必要性、構造、読み取れることなど） ・決算書の見方のポイント
	15:10-16:40	経営数字の実践的活用法	明日から実践できる経営数字の活用法を学びます。 ・収益構造を把握するポイント ・事業活動のPDCAサイクルの評価に活かすポイント ・事例から学ぶ実践的活用のヒント
	16:40-16:50	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



久保公認会計士事務所 代表

久保 道晴（くぼ みちはる）

2006年公認会計士試験に合格し、あずさ監査法人（現有限責任あずさ監査法人）に入所。2011年に独立後、中小企業の事業承継、後継者育成に特化した支援を行う。公認会計士・税理士・中小企業診断士・1級ファイナンシャル・プランニング技能士。主な著書「オーナー社長の後継者育成読本」「ソリューション営業のためのFP実践講座」（共著）「事業承継入門講座」（共著）など。

【大学校での主な登壇実績】事業承継・廃業支援の進め方、経営管理者養成コース、次世代トップリーダー養成講座 など

こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。
事前確認で、安心して受講できる！／ facebook





申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込ください。

- ※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
土業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
- ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
応募状況は、HPでもご確認いただけます。



お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東和市長が丘 2-137-5

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申し込みができます。

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp



受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください。）

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。

※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします（2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします）。



宿泊施設（東大和寮）

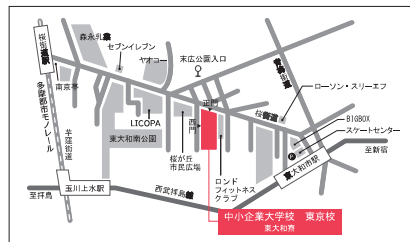
寮費：2,700円／1泊（税込）※寮費は変更になる場合があります。

宿泊施設を併設しております。

また、校内に食堂を併設しています。



中小企業大学校東京校 交通アクセス



JR山手線 高田馬場駅から西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 国分寺駅から西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 立川駅から多摩都市モノレール 玉川上水駅下車 徒歩15分
多摩都市モノレール 桜街道駅下車 徒歩15分

※西武線をご利用される場合、拝島線直通の急行または準急のご利用が便利です。

※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

インターネットによるお申込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

【東京校ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校 検索 ※PCでの申込みが便利です。

2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。

4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

Web企業IDを登録がおすすめ！

Web企業IDを登録することで、次回からの申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。

- ・ 初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・ 内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・ 次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

No.33					
コース名	1日で学ぶ！はじめての経営数字 リーダーが押さえておくべき会計知識				
研修のねらい	厳しい経営環境下で中小企業が成長・発展していくためには、経営層や財務会計担当者だけでなく事業部門を支えるリーダーが決算書の見方を理解し、全社的に「経営数字」の視点で経営課題に取り組み、利益を確保していくことが重要です。また、昨今の目まぐるしく変化する経営環境の中で、事業部門における判断、意思決定は一層複雑化しており、勘や経験に過度に頼ることなく客観的な評価である自社の「経営数字」を活かしていくことが有効となります。 本研修では決算書の見方を身につけ、経営状態やお金の流れ、収益構造を把握する勘所を理解するとともに、「経営数字」を実務に活かすポイントや方法について学びます。				
研修の特長	・決算書（貸借対照表、損益計算書）の見方を学びます。 ・決算書から経営状態や収益構造を読み解くポイントを学びます。 ・「経営数字」を実務に活かすポイントや方法を学びます。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.34 基本がよくわかる決算書の読み方講座」 2025年6月17日（火曜）～ 6月19日（木曜）〈3日間〉 ・「No.35 自社の体質改善に役立つ財務分析」 2025年7月28日（月曜）～ 7月30日（水曜）〈3日間〉 ・「No.36 キャッシュフロー重視による利益・資金計画」 2025年10月21日（火曜）～ 22日（水曜）／11月26日（水曜）～ 27日（木曜）〈全4日間〉				
研修期間	2025年5月8日（木曜） <1日間>				
対象者	管理者、新任管理者 ・経営数字を実務に活かしたい事業責任者やその候補者 ・財務・会計に苦手意識のある方 ・決算書の見方が分かるようになりたい方	定員	30 名	受講料	16,000 円

日付	時間	科目	内容	講師
5/8 (木)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～10時40分	リーダーに必須な知識・スキルとしての経営数字	リーダーが「経営数字」を実務に活用していく必要性、有効性を理解し、その実践のポイントについて学びます。 ・リーダーに求められる「利益感覚」「コスト意識」 ・経営数字を活用する有効性とその実践のポイント	久保 道晴 久保公認会計士事務所 代表
	10時40分～15時10分 (昼休 12時20分～13時20分)	経営数字の基本	経営数字を活用する上で必要となる決算書の見方のポイントを学びます。 ・決算書とは（意義・目的、種類と関係性、決算書の成り立ちなど） ・貸借対照表、損益計算書とは（役割・必要性、構造、読み取れることなど） ・決算書の見方のポイント	
	15時10分～16時40分	経営数字の実践的活用法	明日から実践できる経営数字の活用法を学びます。 ・収益構造を把握するポイント ・事業活動のPDCAサイクルの評価に活かすポイント ・事例から学ぶ実践的活用のヒント	
	16時40分～16時50分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
久保 道晴 （くぼ みちはる） 久保公認会計士事務所 代表	2006年公認会計士試験に合格し、あずさ監査法人（現有限責任あずさ監査法人）に入所。2011年に独立後、中小企業の事業承継、後継者育成に特化した支援を行う。公認会計士・税理士・中小企業診断士・1級ファイナンシャル・プランニング技能士。主な著書「オーナー社長の後継者育成読本」「ソリューション営業のためのFP実践講座」（共著）「事業承継入門講座」（共著）など。 【大学校での主な登壇実績】事業承継・廃業支援の進め方、経営管理者養成コース、次世代トップリーダー養成講座 など